

日本画家 堀文子—百年の旅—

出品作品一覧

会期：令和4年4月23日(土)～7月10日(日)

前期(4/23～5/31)、後期(6/3～7/10)

※6月1日(水)・2日(木)は展示替えのため入場できません。

※作品の撮影はご遠慮ください。

※展示室内でのご飲食はご遠慮ください。

※展示／前後(前・後期展示)、前(前期のみ展示)、後(後期のみ展示)

No.	展示	作品名	制作年	寸法(縦×横,cm)	出展	所蔵先
1 旅立ち	前後	自画像2	1939	33.0×23.4		個人蔵
	前	自画像1	1940	31.9×40.7		個人蔵
	後	発芽	1941	—	新美術人協会小品展	個人蔵
	前	生きるもの	1941	31.0×40.0		個人蔵
	後	結実	1941	66.0×63.5	第4回新美術人協会展	株式会社 米八グループ
	前	田園風景	1943	34.8×43.8		個人蔵
	後	朝	1948	61.0×72.5	第1回創造美術展	米八グループ
	前	稲束の群れ	1948	38.4×49.8	第1回創造美術展	個人蔵
	後	花	1949	45.4×37.9		個人蔵
	前	廃墟	1948	88.1×70.7	第1回創造美術展	秋田県立近代美術館
	後	八丈島風景B	1949	70.7×88.1	第2回創造美術展	秋田県立近代美術館
	前	八丈島	1950	91.5×73.0	第2回春季創造美術展	株式会社 米八グループ
	後	花	1950?	80.0×60.0	第5回女流画家協会展	株式会社 米八グループ
	前後	海辺	1950	112.1×193.9	第3回創造美術展	株式会社 米八グループ
	前後	月と猫	1950頃	100.0×72.7		株式会社 米八グループ
	前	しゃも	1952	90.0×116.0	第1回日本国際美術展	株式会社 米八グループ
	後	風景	1952	49.5×64.7		個人蔵
	前	高原	1952	128.5×183.0	第16回新制作展	株式会社 米八グループ
	後	暗い谷	1954	173.5×87.0		株式会社 米八グループ
	後	滝	1954	117.0×72.8	第1回現代日本美術展	株式会社 米八グループ
	前後	山の思いで	1955	161.0×360.0	第19回新制作展	株式会社 米八グループ
	前後	山	1954	64.0×100.0	第18回新制作展	株式会社 米八グループ
	前	嵐の中の花	1956	90.0×114.0		株式会社 米八グループ
	後	街	1957	73.2×117.3	第21回新制作展	株式会社 米八グループ
	後	楽しい仲間	1956	86.0×173.0	第20回新制作展	株式会社 米八グループ
	前	雉	1959	91.0×117.5		株式会社 米八グループ
	後	ふくろう	1958	91.5×117.5	第10回新制作春季展	株式会社 米八グループ
	前	稲倉	1959	112.5×146.0	第23回新制作展	株式会社 米八グループ
	後	霧の野	1960	112.0×145.5	第24回新制作展	東京国立近代美術館
2 出会い	前後	柴田安子／スケッチ (20点)	—	—		秋田県立近代美術館
	前後	柴田安子／花鳥図	—	46.5×51.1		個人蔵
	前後	柴田安子／ひいな	1930	95.4×31.2		個人蔵
	前後	柴田安子／めらはど	1936	72.0×99.0	第4回春の青龍社展	個人蔵
	前	福田豊四郎／濤	1938	213.0×377.0	第1回新美術人協会展	秋田県立近代美術館
	後	福田豊四郎／冬漁 (八郎湖凍漁)	1941	213.8×374.6	第4回新文展	秋田県立近代美術館
	前	福田豊四郎／秋田のマリヤ	1948	179.3×222.4	第1回創造美術展	秋田県立近代美術館
	後	福田豊四郎／海女	1950	182.0×227.0	第3回創造美術展	東京国立近代美術館
	前	福田豊四郎／滝	1955	168.0×256.0	第19回新制作展	秋田県立近代美術館
	後	福田豊四郎／山菜売る人達	1932	168.0×381.6	第4回青龍展	秋田県立近代美術館
3 旅	前後	魔王の館	1964	121.5×198.0	第28回新制作展	株式会社 米八グループ
	前後	限りなき落下	1965	85.3×46.0		株式会社 米八グループ
初めての海外	前後	罌粟	1965	72.0×52.0		株式会社 米八グループ
	前	地底の風景	1963	62.0×90.0		株式会社 米八グループ
	後	紫の雨	1965	72.8×91.2	堀文子作品展	名都美術館

No.	展示	作品名	制作年	寸法(縦×横,cm)	出展	所蔵先
45	前後	仮面と老婆	1966	130.0×181.0	第30回新制作展	株式会社 米八グループ
46		少女像 1	1961	50.3×39.8		個人蔵
47		パリ	1961	30.9×38.8		個人蔵
48		パリ 1	1961	23.7×34.5		個人蔵
49		パリの郊外	1961	34.8×43.8		個人蔵
50		アビニヨンの古い橋 1	1962	38.0×55.0		個人蔵
海外 スケッチ	前	イスファーファンの村・トルコの女	1974/75	—		個人蔵
52		ペルセポリス2	1974/75	28.0×35.0		個人蔵
53		月光のシャルトルの街	—	—		個人蔵
54		ステンドグラス	1963	34.5×46.4		個人蔵
55		フランスの古い教会	1963	25.6×39.1		個人蔵
56		ニューヨーク 1	1963	21.0×29.0		個人蔵
57		ニューヨーク 3	1963	21.5×29.0		個人蔵
58		キンダーブック原画1 おかしのおうち	—	31.0×64.0		個人蔵
59		キンダーブック原画2 すなはまのかいなら	1955	29.2×30.5		個人蔵
60		キンダーブック原画3 おたんじょうび	—	30.5×41.3		個人蔵
61		キンダーブック原画4 とぶおけいこ	—	—		個人蔵
62		こどものせかい 22	—	32.2×52.5		個人蔵
63		こどものせかい 18	—	37.0×44.6		個人蔵
絵本 挿画	後	「みち」4-5 ヒメシャラ道 原画	—	27.2×39.5		個人蔵
66		「みち」雪解け道P23 原画	1972	—		個人蔵
67		「き」18-19 嵐の中の木 原画	—	32.0×41.0		個人蔵
68		「き」6 木立子ども 原画	—	31.7×54.8		個人蔵
69		季刊ひろば 1967年春季号 33 チューリップ	1967	—		個人蔵
70		季刊ひろば 1967年冬季号 36 菊	1967	—		個人蔵
71		季刊ひろば 1968年夏季号 38 漁港	1968	—		個人蔵
72		季刊ひろば 1968年秋季号 39 二羽の雀	1968	—		個人蔵
II 大磯	前後	渚	1970年頃	21.0×33.0		株式会社 米八グループ
74	前後	晩夏	1970年頃	45.5×37.9		株式会社 米八グループ
75	前後	貝殻草	1970	40.0×26.0		株式会社 米八グループ
76	前後	花霞	1973	155.0×195.1	第37回新制作展	株式会社 米八グループ
77	前	春	1969	130.4×194.0	第33回新制作展	名都美術館
78	後	青い花	1970年代	75.0×54.0		株式会社 米八グループ
79		紅枝垂	1970年代	59.0×43.0		株式会社 米八グループ
80	前後	山霧	1970年代	40.0×52.0		株式会社 米八グループ
III 軽井沢	前	離山凍る	1986	145.0×190.0	第13回創画展	名都美術館
82		風景 1 (離山凍る)	—	28.5×35.5		個人蔵
83	後	浅間厳冬	1987	194.0×120.0	第14回創画展	株式会社 米八グループ
84	前後	冬野の詩	1988	140.0×190.0	第15回創画展	株式会社 米八グループ
85	前後	大下図ほか (冬野の詩)	—	—		個人蔵
86	前後	春	1980年代	60.0×49.0		株式会社 米八グループ
IV トスカーナ	前後	アンギャリタ映え	1990	115.0×175.0	第17回創画展	株式会社 米八グループ
88	前後	トスカーナの花野	1990年頃	45.5×37.9?		株式会社 米八グループ
89	前後	終り	1992	53.0×65.2	堀文子日本画展(Arezzo)	株式会社 米八グループ
90	前後	奇妙な花達	1992	49.0×59.0		株式会社 米八グループ
91	前後	素描 トスカーナの花達 (植物2)	—	32.5×23.5		個人蔵
92	前後	チェチリアーノ凍る野 II	—	38.0×56.2		個人蔵
93	前後	風景20 (スベロ)	—	56.2×38.1		個人蔵
V アマゾン 南米 ネパール	前後	楽しき鳥達	1998	60.0×71.0		株式会社 米八グループ
95	前後	泪の仮面	1999	31.8×40.9	堀文子展1999…現在	株式会社 米八グループ
96	前後	桃源郷	1999	30.0×40.0		株式会社 米八グループ
97	前後	造山の記憶A	1999	33.0×45.0		株式会社 米八グループ
No.	展示	作品名	制作年	寸法(縦×横,cm)	出展	所蔵先
98	前後	クランデーロ (呪術師) の祈り	2001	40.0×32.0	堀文子展2001…現在	株式会社 米八グループ

	99	前後	幻の花 ブルーポピー	2001	45.5×33.3	堀文子展2001…現在	株式会社 米八グループ
	100	前後	葉切り蟻の行進	2001	40.9×53.0		株式会社 米八グループ
4 命の輝き	101	前後	青い鳥を運ぶブルカの女 (マドンナ)	2002	104.0×60.0	堀文子展2002…現在	株式会社 米八グループ
	102	前後	極微の宇宙に生きるものたちII	2002	45.5×38.0	堀文子展2002…現在	株式会社 米八グループ
	103	前後	女王一頂点に立つ者一の孤独	2012	60.6×50.0		個人蔵
	104	前後	大下図 (女王一頂点に立つ者一の孤独)	—	—		個人蔵
	105	前後	黒柳徹子デッサン2	2000	43.0×32.8		個人蔵
	106	前	ゆらぐ水面	2001	45.5×37.9	堀文子展2001…現在	個人蔵
	107		モルフォ蝶の森	2005	53.0×41.0		株式会社 米八グループ
	108	後	樹霊の表情 解脱	2008	39.0×26.0	堀文子展2008…現在	株式会社 米八グループ
	109		樹霊の表情 憤怒	2008	39.5×18.5	堀文子展2008…現在	株式会社 米八グループ
	110		樹霊の表情 疑惑	2008	35.5×25.0	堀文子展2008…現在	株式会社 米八グループ
	111	前	絢爛と散り行く	2002	60.0×45.5	堀文子展2002…現在	株式会社 米八グループ
	112	後	妖精 (クリオネ) と遊ぶ	2003	53.1×41.0	堀文子展2003…現在	株式会社 米八グループ
	113	前	くらげI	2003	33.3×45.5	堀文子展2003…現在	株式会社 米八グループ
	114	後	稲妻I	2006	43.5×32.0		株式会社 米八グループ
	115	前	蜘蛛の家II	2006	21.3×28.5		株式会社 米八グループ
	116	後	ニューロンは考える2	2010	41.0×32.3		個人蔵
	117	前	嫺尊像	2008	65.2×50.5	堀文子展2008…現在	株式会社 米八グループ
	118	後	狼魚の孤独	2010	29.7×59.1		個人蔵
119	前	鶴が渡る、ヒマラヤを越えて	2010	59.8×79.5	堀文子展2010…現在	株式会社 米八グループ	
120	後	ケツァール (古代マヤの守護神)	2009	98.0×44.0	堀文子展2009…現在	株式会社 米八グループ	
121	前	名もなきものシリーズ どくだみ 露草 姫小判草	2013	46.3×39.0	堀文子展2013…現在～ 名もなきもの～	株式会社 米八グループ	
122	後	冬枯れの萩の姿I	2014	45.1×33.2		株式会社 米八グループ	
123	前	名もなきものシリーズ 土筆とすぎな	2013	46.2×33.8	堀文子展2013…現在～ 名もなきもの～	名都美術館	
124	後	冬枯れの萩の姿II	2014	45.1×33.2		株式会社 米八グループ	
125	前	名もなきものシリーズ 檜扇水仙	2013	45.5×33.3		名都美術館	
126	後	冬枯れの萩の姿III	2015	45.5×38.0	堀文子展2013…現在～ 名もなきもの～	株式会社 米八グループ	
127	前後	のりうつぎ	2015	30.0×45.7	※絶筆1点前作品	個人蔵	
128	前後	スケッチブック	—	—		個人蔵	
129	後	絵本「き」「みち」「キンダーブック」	—	—		個人蔵	
130	前後	装丁本「みそ汁にはこべ浮かべて」「鶴渡る」 「えほん万華鏡」「葱とわかめと油揚げ」	—	—		個人蔵	

※展示数：前期86点、後期90点（通期44点）

同時開催の展覧会

2022コレクション展第1期 「描かれた気象」 4月13日(水)～7月3日(日) 当館6階展示室で開催

次回特別展のお知らせ

秋田朝日放送開局30周年記念特別展

「サントリー美術館名品展 - 佐竹本・三十六歌仙絵から円山応挙、エミール・ガレまで」

7月16日(土)～9月11日(日)

前期：7月16日～8月16日／後期：8月18日～9月11日(8月17日は展示替えのため入場できません)

当館5階展示室で開催！